# 多機能型恒温振とう培養機
# 仕　様　書

平成 24 年 10 月

独立行政法人農業環境技術研究所

## Ⅰ　仕様書概要説明

### ○調達の背景および目的

現在、農業生態系の機能の維持・向上に関連する生物の機能を解明するための研究として、生分解性プラスチック分解微生物等の植物生息微生物（糸状菌・細菌）の生理・生態機構の解明を行っている。これらの研究では微生物の培養が不可欠であり、微生物の増殖や微生物由来の有用物質の生産には高い通気（振とう）培養が必要である。

現有機は､購入から19年以上経過し､老朽化が顕著であり使用に耐えない状態であり、研究に支障をきたしていることから機器を更新する。

## Ⅱ　調達物品名及び構成内訳

多機能型恒温振とう培養機　一式

（内訳）

・本体　　１台　　・振とうパネル　１個

## Ⅲ　納入期限

平成２５年１月３１日

## Ⅳ　納入場所

独立行政法人農業環境技術研究所

## Ⅴ　技術要件の概要

本調達に係る性能、機能及び技術等（以下「性能等」という。）の要求要件（以下「技術的要件」という。）は以下に示すとおりである。

（１）　必須の要求要件は本研究所が必要とする最低条件を示しており、提案機器の性能等がこれを満たしていないとの判定がなされた場合には不合格となり、落札決定の対象から除外する。

（２）　提案機器の性能等が、技術的要件を満たしているか否かの判定は、本研究所内において、提案機器に係る技術仕様書を含む提案資料の内容を精査して行う。

## Ⅶ　技術的要求要件

（性能・機能に関する要件）

以下の要件を満たしていること。

①　振とう方式が往復運動方式であり、200rpm の振とう速度であること。

②　温度調節機構を持ち、温度範囲が 10℃～60℃の範囲での設定が可能であること。

③　槽内の温度分布が±1℃以内で、均一で安定した培養環境が確保できること。

④　500ml の坂口フラスコを 24 本掛けられるパネルと、各種フラスコや試験管を掛けられるパネルを任意に交換して使用できること。

⑤　本体の大きさが、W1250×D650mm 以内であること。

⑥　安全装置が充実していること。

## Ⅷ　その他

（１）　提案機器に関しては、応札時点で原則として製品化されていること。ただし、応札時点で製品化されていない物品で応札する場合は、技術的要件を満たすことが可能な説明書、開発計画書、納期に間に合うことの根拠を十分に説明できる資料及び確約書等を提出すること。

（２）　提案に関しては、提案機器等が本仕様書の要求要件をどのように満たすか、あるいは、どのように実現するかを要求要件ごとに具体的にわかりやすく、資料等を添付して説明すること。

　従って、提案の根拠が不明確または説明不十分で、当研究所が重大な支障があると判断した場合は、要件を満たしていないものとみなす。

（３）　提出資料等に関する照会先を明記すること。

（４）　提出された内容等については、問い合わせやヒアリングを行う場合がある。

（５）　納入時及び納入後の適切な時期に機器の取扱説明を十分に行うほか、使用者が取扱要領を修得するまで責任をもって支援するものとし、これに要する経費は供給者の負担とする。

（６）　障害時の連絡体制として、保守要員への連絡が電話、ＦＡＸ、携帯電話、電子メールのいずれかの方法で確保できること。

（７）　国内主要都市にサービス部門を有し、障害発生時に速やかに復旧できる保守体制があること。

（８）　引き渡しから１年以内の製造者側に起因するハード的あるいはソフト的な故障については、供給者において無償での対応をすること。

（９）　本装置の取扱説明書について、日本語のマニュアルを１部提出すること。